

中小企業静岡

CHUOKAI MONTHLY 2010

11
No.684

■ 特集

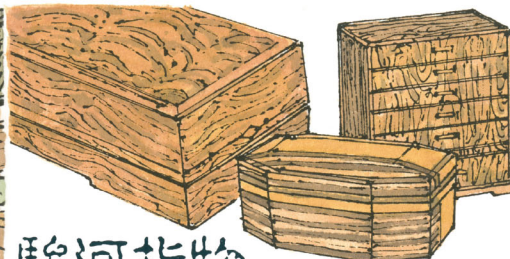
第56回 中小企業団体静岡県大会 “共存、そして共創”

クローズアップインタビュー

御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合
高森茂 理事長

シリーズ「くみあい百景」

ワンボックスネットワーク協同組合



駿河指物 Suruga Sashimono

指物とは、板を組み立て、和やたんすなどを造ることをいいます。駿河指物の起源は、徳川時代に行われた浅間神社の造営にまでさかのぼるといわれ、指物が産業として成り立ったのは明治の中頃頃からです。このように静岡の指物師たちが長い間つちかた技術は、現在、文箱、硯箱、茶道具、壺器などに生かされています。



(1)木取り(2)反り狂い直し (3)削り・蓋板と底板
材料の板を切り、焼ば
んして曲りや反りを直す。 をとれ鉋(かまゆ)で必
要な厚さに削る。



(4)寸法決め・細かな加工には「引き」を使い線や印をつける。(5)ほど作り・組み合わせる材料に「のみ」や「のこ」で凹凸をつける。(6)組み立て接着・凹凸に接着剤を塗り、組合せ底板をはめ込んで接着。(7)甲板(こういた)削り細かな削り加工には職人手作りの小さな鉋を使う。(8)磨き・蓋板を外枠にはめ込んで接着したら、紙ヤスリで磨いて仕上げる。(9)塗装・木目を生かすように漆(うるし)を塗り重ねれば駿河指物の完成。

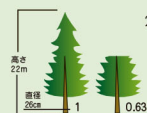
駿河指物



この印刷物は、静岡県中小企業団体中央会が、印刷プロセスで使用される22.4kgのアルミ板をリユースして印刷する事で、**CO₂排出量を22.81kg削減しました。**

株式会社日本スマートエナジー 当CO₂削減認証は株式会社日本スマートエナジーがこの印刷システムを厳格・公正に審査・確認して与えられたものです。

静岡県中小企業団体中央会は、MCPによる印刷を通じ、インドネシア・パライ州の森林再生事業（国定公園内の植樹3,000本）に参加しています。



22.81kgのCO₂削減量とは

樹齢50年(高さ22m・直径26cm)の杉の木約1.63本分が1年間に吸収するCO₂量に匹敵します。

(出展：林業白書)

(財)産業雇用安定センターは、昭和62年に発足以来、出向・移籍支援の専門機関として、「失業なき労働移動」の実現をめざし、全国的なネットワークで出向・移籍のあっ旋等に努力を重ねてきました。

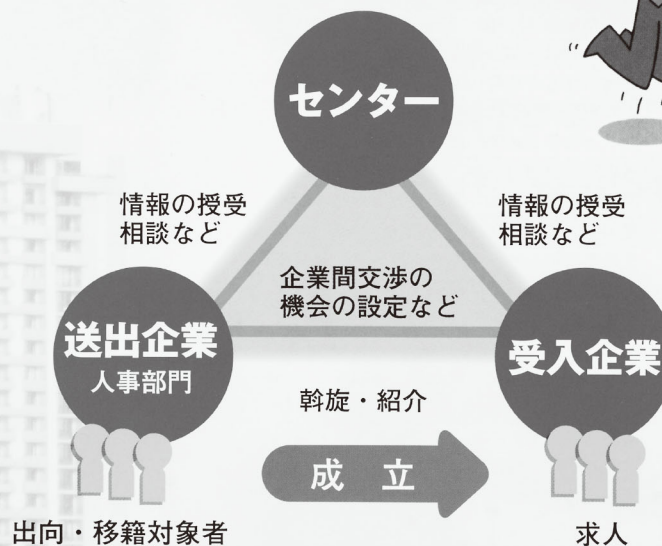
企業経営にとっていつの時代にも優秀な人材の育成、確保そして従業員の方々のやる気の醸成は最重要課題であると考えます。

(財)産業雇用安定センターでは、直接的な出向、移籍(再就職)のあっ旋だけでなく、これら企業経営にとって不可欠な、円滑な労働移動の実現および人材の育成等にも資するため、「再就職支援セミナー」「キャリアデザインセミナー」「人事労務管理セミナー」を実施してきております。是非貴社の従業員研修プログラムの一環としてご活用されるようお願い申し上げます。



人と企業のかげはし

出向・移籍支援の仕組み



出向・移籍で築く人と企業の安心ネット



財団法人

産業雇用安定センター静岡事務所

静岡市葵区追手町5-4 アーバンネット静岡追手町ビル1F 電話: 054 (255) 1343

中小静岡 企業静岡

2010 NOVEMBER No.684

CONTENTS

- 特集** 中央会創立55周年
第56回 中小企業団体静岡県大会
“共存、そして共創”  **2**
-
- クローズアップ
インタビュー 来年1月に組合共同施設が竣工
行政・市民と一体で、生ゴミの減量減容と
再資源化に取り組む  **11**
御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合 高森茂生 理事長
-
- Business
Report “もしドラ” 作者がマネージメントの
重要性を説くー 組合事務局代表者会議
ほか  **12**
-
- 事務局多士済済 “スピード感ある事務局運営” がモットー **14**
遠州織物工業協同組合 松尾耕作 事務局長
-
- 視点・指導員の
現場から 大型店舗の進出によって **15**
-
- Topics 平成21年度「全国商店街実態調査」の概要 **16**
-
- ネットワーク 『静岡県の人づくり』『人づくり』ハンドブック ほか **20**
-
- シリーズ
「くみあい百景」 遊びがぎっしりワンボックスカー
～トランポに夢を乗せて～  **22**
ワンボックスネットワーク協同組合
-
- 新設組合・
読者プラザ 静岡国際交流フォーラム協同組合 大滝淳治 理事長 **24**
静岡県西部青年中央会 副会長 小久保博文



* 今月のえがお *



富士製紙協同組合
(富士市)

船山美乃里さん

船山さんが勤める組合は、製紙工程で発生するペーパーラッジ=PSの共同焼却処分を目的に昭和49年に設立。現在ではリサイクルの推進に積極的に取り組むなど、時代に合った事業を展開しています。

今年の12月でまる2年になる船山さん。事務全般をこなします。「大きい数字を扱う伝票の確認や入力、間違いが無いように毎回神経を使います。だいた仕事にも慣れてきたので、これからは今以上に電話や来客時など、明るく元気に対応して、仕事を楽しく行えるようにしたいと思っています」と積極的に仕事に取り組みます。

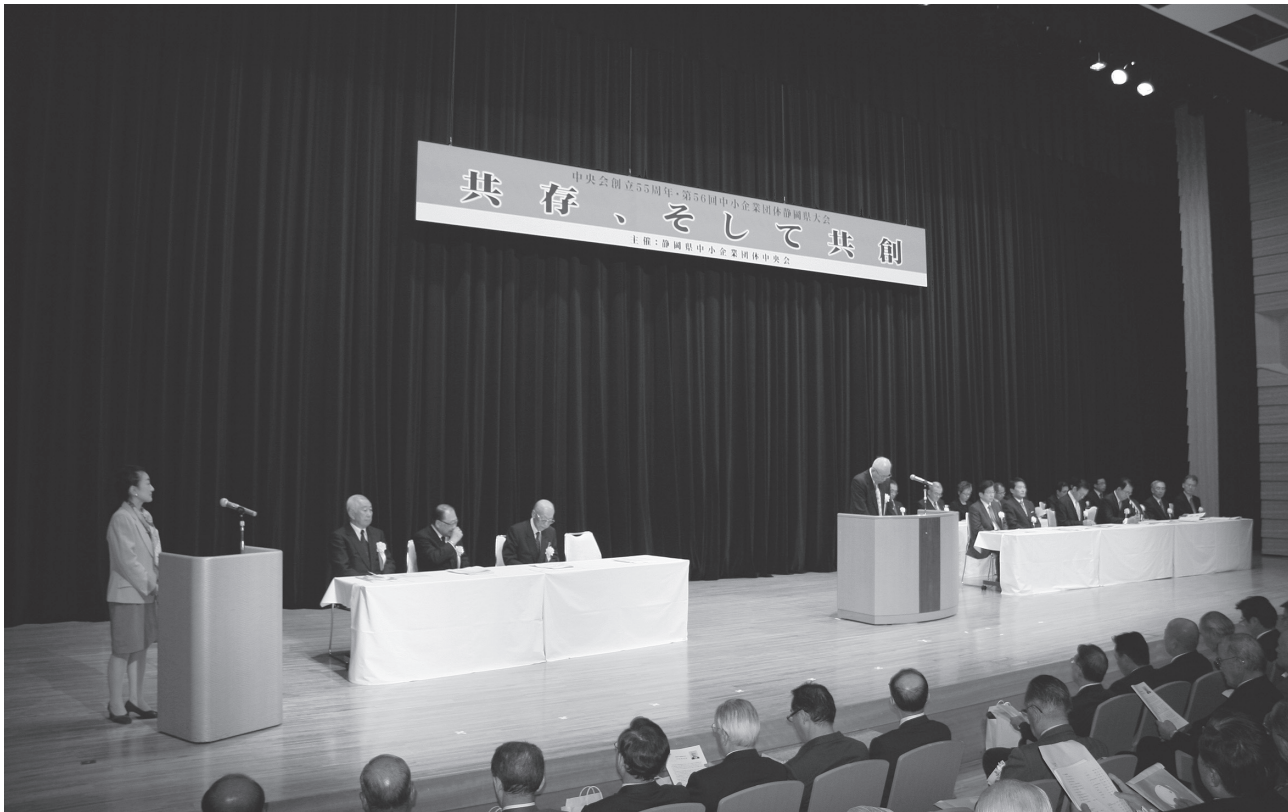
プライベートでは、「週に1度ジムでボクササイズをやっています。30分やるだけですごい汗をかきますよ！楽しいしとてもいい運動になって、おすすめですよ！」。他にも、カフェや雑貨屋めぐりなどアクティブに活動する船山さん。

終始明るいえがおが絶えませんでした。

<http://www.siz-sba.or.jp/library/chusho-kigyo/1011/index.html>

特集

中央会創立55周年 第56回 中小企業団体静岡県大会 “共存、そして共創”



▲「これからの組合のあり方、新たな共同事業を提言する場に」。あいさつする佐野会長

中央会創立五五周年・第五六回中小企業団体静岡県大会が、十一月九日、静岡市清水区の「清水テルサ」で、組合関係者はじめ行政、産業支援機関、商工団体など五〇〇人が出席し、開催された。

大会では、ともに存在する者同士が、ともに何かを生み出していく、「共存、そして共創」をテーマに、中小企業者が協働することの重要性、組織や共同事業の再構築の方策を提言した。

また大会に先立ち、業界の発展に尽力した組合や役員、永年勤続従業員を称える表彰式を実施。一二組合（二組合青年部）二二二人が栄に浴した。

組合の基本理念を見つめ直す機会に

開会にあたり、佐野光治会長は、「この大会を相互扶助、共同事業という組合の基本理念を見つめ直し、これからの時代に向けた組合のあり方、新たな共同事業を提言する場としたい」と挨拶。

来賓の川勝平太県知事は、「本県は日本のものづくりの中心。それを支えるのが中小企業だ。各社がもつ優れた技術を活かすことで、さらなるレベルの向上が期待できる。状況は厳しいが、ここを新たな出発点としよう」と呼びかけた。

ついで岩瀬護県議会副議長は、「県が掲げる“富国・有徳”を実現するためには経済、とくに中小企業の発展が欠かせない。県議会もできる限りの支援をする考

第56回 中小企業団体静岡県大会

県内各地から多くの組合関係者が集まった



▲川勝知事、岩瀬副議長、増田関東経産局部長、鶴田全中会長（前列左から）ら多くの来賓が臨席

えだ。ともに手を携え厳しい状況を乗り越えよう」と述べた。

関東経済産業局の増田仁産業部長は、「国では新成長戦略の策定を通じ、中小企業支援を進めるとともに、大型の補正予算を組み、農商工連携や商店街の活性化にも注力する。大会が掲げるテーマの実現に向けて力を合わせよう」とあいさつした。

全国中央会の鶴田欣也会長は、

「全国中央会は、各中央会との連携をさらに密にし、きめ細かい組合支援を展開中だ。静岡県中央会も佐野会長のもと、強固な団結力を発揮し、より一層の中小企業振興に尽力して頂きたい」と期待を寄せた。

共同事業を通じ、経営基盤の強化と新事業創造を

基調講演では、明治大学政治経済学部
の森下正教授が「組合の新たな役割と組合事業の展望」のテーマで新たな時代の組合や共同事業のあり方について語った。

森下教授は、組合を取り巻く環境について、「組合員間の格差拡大や組合員の減少、共同事業の停滞、組合に対する理解の喪失など、多くの課題が山積している」と指摘した上で、

「だが、こうした課題のみに注目していたのでは、何の解決にもならない。組合は組合員が参画することで成り立つ組織だ。組合員の組合への参画状況が共同事業に大きな影響を及ぼす。活発な共同事業の展開は、

組合の新たな役割と組合事業の展望

明治大学政治経済学部 森下 正 教授

1965年、埼玉県出身。94年明治大学大学院政治経済学研究科経済学専攻博士後期課程単位取得。
2005年明治大学政治経済学部専任教授、08年同学部教務主任。専門は中小企業経営の実証的
研究、中小企業と組織化に関する研究。



■主体的に行動してメリットを作り出す

中小企業組合を取り巻く環境は、組合員企業間の格差拡大や組合員数の減少、国の政策転換、規制緩和、さらには組合員の業態・業種転換による共同事業の停滞、経営者の世代交代による共同事業や組織運営に対する理解の喪失など、多くの課題が山積している。

だが、こうした課題にのみ注目していたのでは、何の解決策も生まれない。

組合は複数の組合員が参画することで成り立つ組織である。したがって、組合員自身の組合への参画状況が共同事業に大きな影響を及ぼす。活発な共同事業の展開は、組合員の経営基盤の強化や組合員同士の日常業務の協業化につながり、組合への求心力を高めることになる。

組合に加入していれば自動的にメリットが享受できた時代から、主体的に行動してメリットを作り出す時代に入りつつあるのだ。

■共同事業による成果は大きい

組合が行う共同事業には、共同購入、共同受注、共同生産、共同配送・保管事業などに代表される組合員の経営基盤の強化を目的とするもののほか、安全教育、労働時間管理、労働環境整備事業など組合員やその従業員の安全対策、共同風力・太陽光発電、ISO14001共同取得事業といった環境対策、官公需受託や地域再生、地域貢献など幅広い分野で成果がもたらされるものも多い。

さらに、新たな活路を見い出そうと戦略的な新事業を創造する動きも活発だ。

ナイトバザールで有名な埼玉県のみやのかわ商店街振興組合は、商店街内の老舗旅館を活用して地域交流、観光、インキュベートの3つの機能を同時に付与させた拠点を設置。積極的に地域資源をまちづくりに活かして

いる。

アパレル業者で組織する北陸エステアール協同組合（富山県）は、事前の綿密な情報収集や戦略的な商談機会のセッティング、ファッション業界における先進企業に対するターゲット・マーケティングなど、独自の徹底したマーケティング戦略を展開。海外での販路開拓に成功した。

長野県の佐久市工業団地事業協同組合では、機械組立部門を共同出資会社として設立し、組合員だけでは受注できない機械設備の組立の共同受注を成功させた。

全国の運送業者で組織する日本ローカルネットワーク協同組合連合会は、全国ネットの情報システムを駆使した戦略的な物流システムを提供することで、組合員の業務改善と事業の発展に寄与してきた。

■求められるのは明確なビジョンと方向性

成功事例に共通する要因には、新事業の顧客となる市場を事業化当初から明確にしている、新事業を組合の主たる事業に据え、徹底的、重点的に取り組んだことが挙げられる。厳しい時代であればあるほど、組合には明確なビジョン、そして企業群としての明確な方向性が求められるのである。

組合の共同事業としての“ネタ”は多い。集団だからこそできることに目を向けて、新しい共同事業を創造することで活路は拓かれる。

地域経済の主役は中小企業だ。だからこそ、中小企業は、既存事業の閉塞感や限界に敏感に反応し、生き抜くために必要な経営基盤の強化と新事業創造を実現していくことが求められているのである。

組合員の経営基盤の強化や組合員同士の日常業務の協業化につながり、組合への求心力を高める」と共同事業の重要性を説いた。また、全国で活発に事業を展開する組合事例を挙げ、

「成功組合に共通するのは、ターゲットを事業化当初から明確にしていること、新事業を組合の主事業に据え、徹底的に取り組んだことなどだ。厳しい時代ほど明確なビジョン、方向性が求められる」と強調。

「地域経済の主役は中小企業。だからこそ、中小企業には、既存事業の閉塞感や限界に対して敏感に反応し、生き抜くために必要な経営基盤の強化と新事業創造を実現することが求められている」と期待を示した後、「共同事業の“ネタ”は多い。集団だからこそできることに目を向けて、新しい共同事業を創造することで活路は拓かれる」と結んだ。

連携組織対策など六項目を盛り込んだ大会決議を採択

岸本道明専務理事より、本大会の提言について説明がなされた後、山内致雄副会長が、組合等連携組織対策のさらなる拡充、新成長産業分野への事業展開や進展する国際化への支援、ものづくりへの取組支援、まちづくり、雇用の確保、官公需適格組合の活用―の六項目を盛り込んだ大会決議を朗読。全会一致で採択され、実現に向け関係諸機関に働きかけていくことを確認した。

第56回 中小企業団体静岡県大会

静岡県中央会からの提言 「共存、そして共創」

静岡県中小企業団体中央会 岸本道明 専務理事



■「共存、そして共創」

これからの中小企業組合に求められるキーワードは「共存と共創」である。経営資源の乏しい中小企業が「共存」の精神をもち、連携して相互に補完をし合い、協働で新たなものをつくり出す「共創」の考えのもと、新分野にチャレンジしていくことが重要だ。

■組合の活性化、共同事業の進展

既存の連携や共同化に対する意識が大きく変化する中、組合には経済的メリットに重点を置く従来の共同事業に加え、新たな取り組みが求められている。組合員が「一国一城の主」であることを踏まえ、多様な個性が発揮できるよう、新機軸を打ち出す必要がある。

■組合員の合意形成とコミュニケーションの醸成を

新しい共同事業を実施する際、乗り越えなくてはならないハードルが組合員の合意形成だ。組合員の意識をどう統一し、同じ方向に向けさせるのか。そこで必要となるのが、組合員間のコミュニケーションの醸成である。その実現には組合執行部、そして事務局の最大限の努力が欠かせない。

■組合が果たしてきた役割

中小企業組合は時代に即応した金融事業や共同購入、共同加工、共同物流、公害防止、販路開拓や新商品・新技術の開発など様々な事業を展開し、地域産業の振興や雇用確保に大きな役割を果たしてきた。これは個々の中小企業がもつ経営資源＝「ヒト、モノ、カネ、情報」を連携組織＝組合の力によって最大限引き出し、高めてきたことによることが大きい。

■新しい取り組みへの挑戦

社会・経済環境の変化をチャンスとしてとらえ、積極果敢にチャレンジしていくときが今だ。県内では、次世代を担う成長産業の育成のため、地域の特性や資源、これまで培ったノウハウや技術などを活かした新たな試みが次々と生まれている。さらに「新連携」「農商工連携」「6次産業化」など「連携」のキーワードのもと、企業間の技術供与や情報交流、経営資源の相互補完も活発に行われている。まさに今、連携体が注目されているのだ。

■不変の真理に基づく組合活動を

技術力、情報収集力、人材など中小企業一社が持つ経営資源は小さく、弱い。そこで協同組合の基本理念「相互扶助」の精神を改めて見直し、中小企業組合の原点、そして組合設立当初の想いを思い起こす必要がある。組合の理念は不変なのである。

■中央会の役割

我々の使命は、変化する情勢を的確にとらえ、これまで蓄えたノウハウとネットワークを駆使し、連携組織を支援していくことである。そこで求められるのが「コーディネート機能」をいかに発揮するかである。業種や分野、組織形態の垣根を越え、あらゆる方面との連携を一層密にして、今まで以上に県下中小企業組合・中小企業のビジネスチャンスの創出と拡大を図っていく考えだ。

大会決議

- 一 地域中小企業の経営基盤強化のため、組合等連携組織対策のさらなる拡充強化を図ること。
- 一 産業構造が大きく変化している中、中小企業がその機動性、柔軟性、創造性を発揮して新成長産業分野への事業展開、進展する国際化への対応が図られるよう、支援を強化すること。
- 一 中小企業が、技術力向上や新製品開発に挑戦できるよう、試作品開発、実証実験、販路開拓など、ものづくりへの取組を強力に支援すること。
- 一 地域経済活性化をめざすまちづくりのため、商業振興、地域資源活用、市街地整備など、社会環境の変化に対応した大胆な発想による支援を強化すること。
- 一 中小企業における雇用確保、最も大きな財産ともいえる人材の積極的育成、さらには貴重な技術、技能を次世代に引き継ぐための取組への支援を強化すること。
- 一 地域の中小企業者の仕事の確保が極めて厳しい状況にあることから、官公庁の公共工事の発注物品や業務の提供において、官公需適格組合をはじめとする地域の中小企業を優先的に活用すること。

～ 団地内に共同保育所を開設し、働く女性の仕事と育児の両立を支援 ～
協同組合米沢総合卸売センター（山形県米沢市）



【背景と目的】

当組合の女性従業員の比率は4割と高く、働く女性の仕事と育児の両立が大きな課題となっていた。女性人材の確保や継続雇用のためには、女性が働きやすい職場環境を整備する必要がある。そこで保育所の設置を検討し、5年の歳月をかけ平成18年に保育所開設を実現した。

【事業・活動内容】

共同保育所の運営は、米沢市内で認可外保育所を営む保育専門家に委託。組合では、経営委員会を設置し、資金面も含め全面的に運営をバックアップする。受入対象はゼロ歳児から未就学児で通常保育の定員は30人。時間単位の一時的保育や風邪など病気回復期の児童のケア、時間外の延長保育など、幅広い保育ニーズにも対応。組合員の従業員以外の子供も受入れるなど、地域にも貢献する。現在、未就学児だけではなく、学童保育も検討中だ。

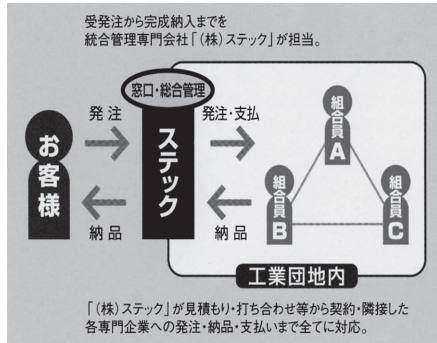
【成果】

多くのメディアに取り上げられ、団地の知名度が飛躍的に向上。団地全体のイメージアップにつながった。男性の子育て協力や女性従業員の出産後の職場復帰の環境が整ったことから、組合員の人材定着に寄与。さらに組合では保育料の助成制度を創設し、経済面の負担軽減にも努めるなど、人材確保の大きな武器となっている。

～ 窓口専門会社の設立による独自「共同受注」システムの実現 ～
佐久市工業団地事業協同組合（長野県佐久市）

【背景と目的】

当団地では、鋳造・プレスから機械加工・塗装まで機械の加工・組立に必要な業種が揃っていることから、昭和53年に組合を窓口とした大型機械組立、大型装置製造の共同受注事業を開始。5年後の昭和58年に責任の所在をより明確にするため、受注から完成品の納品までを一元的・総合的に管理する、組合出資の専門会社『㈱ステック』を立ち上げた。



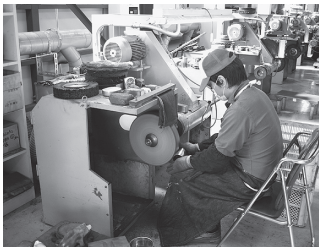
【事業・活動内容】

組合全体の生産設備と加工能力は大企業並みを誇る。この生産体制を駆使し、印刷機や巻線機など多くの精密機械の製造を共同受注。共同受注システムの中核を担う㈱ステックは、見積もり・打合せ等の受注窓口業務から契約や組合員各社への発注、納品、支払等の最終業務まで、全てに対応。平成19年度には年商40億円に達するほどの実績を上げている。

【成果】

組合として30年あまりをかけて共同受注の独自システムを作ったことで、組合員各社にとって顧客満足度を高めたのはもちろんのこと、取引先や取引分野が広がり、業容拡大に大きく貢献した。また、先端技術を搭載した加工機の導入を促進し、加工技術や設計技術を飛躍的に向上させるなど、確かな“果実”をもたらしている。

～ ものづくりの技術を引き継ぐ人材育成への取り組み ～
燕研磨振興協同組合（新潟県燕市）



【背景と目的】

鍛造・圧延・プレス・研磨などの金属加工技術が集積する燕市は、金属製品製造業の中心地として発展してきた。だが近年、アジア各国などとの激しい競争により、事業所数・従業員数は大きく減少し、産地が衰退しかねない状況にあった。このため、金属研磨業に携わる後継者や新規開業者の育成、技術の高度化による産地の振興などを目的に「燕市磨き屋一番館」の運営を始めた。

【事業・活動内容】

同館は、平成19年に燕市が建設。運営は市が組合に委託している。県内外から集まった研修生のほとんどが未経験者で、組合から最低賃金相当の奨学金を受け、3年間かけて金属研磨技術を習得する。技術指導には、県認定の「にいがた県央マイスター」である組合理事長をはじめ組合の熟練技能者があたる。携帯電話や小型ジェット機の主翼など、組合が共同受注した新分野技術も研修に取り入れている。今年3月には、第1期生6人が卒業。1人が新規に開業、4人が組合員企業に就職した。

【成果】

金属研磨技術の標準化と技術伝承を可能にし、金属加工技術の集積地の崩壊防止や活性化にも期待がかかる。組合が受注したIT関連機器や小型ジェット機の研磨加工の成功に刺激を受けた組合員に、新分野進出への挑戦意欲が生まれたことも大きい。

第56回 中小企業団体静岡県大会

全国の先進組合事例の紹介

今大会のテーマは「共存、そして共創」。これから中小企業組合が発展していくため、組合員が持ち続けなければならない考えを共通の理念として、大きな成果を挙げている全国の5つの先進事例を紹介する。

グリーン・イノベーション …… わが国の高い環境技術を活用し、環境問題の課題解決を図っていくのが、グリーン・イノベーション（環境エネルギー分野革新）。エネルギー部門や運輸部門、生活関連部門、さらには、まちづくりなど多岐にわたる分野での新技術開発や新事業の展開が期待される。


ライフ・イノベーション …… ライフ・イノベーションとは、医療・介護・健康関連サービス分野での新技術の開発や新事業展開を指す。従業員に安価で栄養価の高い食事を提供しようと始まった「共同給食事業」もそのひとつ。近年の食の安心・安全や健康に対する関心の高まりから、改めて注目を浴びている。

ソーシャルビジネス …… 地域住民が当事者意識を持ち、ビジネスとして社会的課題を解決しようとするソーシャルビジネス。まちづくりや地域活性化への取り組み、子育て支援・高齢者介護など、全国で多くのソーシャルビジネスが立ちあがっている。

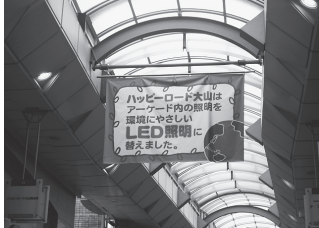
ものづくり …… 中小企業が厳しい経営環境を乗り越えるためには、新製品・新技術・新サービス開発等の『ものづくり』に対する不断の努力が必要となる。多様化する顧客ニーズや需要等への柔軟で効率的な対応を実現するためには、組合の共同事業による『ものづくり』体制の確立が欠かせない。

技術伝承（ひとづくり） …… 教育情報事業は、組合員の経営基盤の強化や次世代リーダーの育成など大きな成果をあげてきた。将来懸念される労働力人口の減少による雇用問題の深刻化や事業・技能承継の困難化などに対応するため、今後も教育情報事業を積み重ね人材の育成を図っていくことが重要だ。

～ 商店街組合で全国初の「国内クレジット制度」認証を受け、地球環境問題に取り組む ～
グリーン・イノベーション
ハッピーロード大山商店街振興組合（東京都板橋区）




【背景と目的】
 当商店街は、東武東上線大山駅前位置し、1日の来街者が28,000人と板橋区内で最もにぎわう商店街の一つ。しかし、アーケードの照明設備が老朽化し、来街者の安全を憂慮すべき状況にあった。そこで、設備更新の際、地球環境問題への対応を視野に入れ、国内クレジット制度の認証に取り組んだ。




【事業・活動内容】
 平成20年、全長約560mのアーケードの照明487基を水銀灯からLED照明に切り替え、年間45tのCO₂削減を可能とした。この取り組みにより商店街では全国初となる国内クレジット制度の認証を受けた。削減したCO₂排出量は大手スーパーに売却。その収入でアーケードの維持管理費を賄う。総事業費1億3000万円のうち4/5が東京都からの助成。

【成果】
 LED照明に切り替えたことで、電気代が月120万円から30万円へと大きく節減できた。また点灯式等のイベントを通じ、地域住民にアピール、集客力を高めるとともにレジ袋の使用量削減や資源回収にも取り組み、商店街が環境問題に貢献できることを実践した。さら商店街として地球環境問題という社会的責任（CSR）に積極的に取り組むきっかけとなった。

～ 病院給食の共同化で安心・安全そしておいしい給食サービス ～
ライフ・イノベーション
神奈川県医療事業協同組合（神奈川県横浜市）



【背景と目的】
 病院で出される食事は医療の一環であり、温かく、おいしい食事が提供できれば、患者の体力回復に要する時間を短縮させることにつながる。また、医療法の改正により、病院外の調理加工施設を使用する院外調理を認められたことから、組合員である病院に対する共同事業として、平成18年3月、セントラル・サテライトキッチン方式による給食事業を開始した。



【事業・活動内容】
 調理を行うセントラルキッチンに、クックチル(急速冷凍)や真空調理などの最新調理システムとハイテク調理法を導入。治療食として個別対応や個人の好みに合わせた食事サービスの提供も可能である。各組合員の厨房はサテライトキッチンとなり、盛付や再加熱を行う場となっている。

【成果】
 現在、4組合員（9施設）が給食事業を利用。1日2000食以上を供給し、年間取扱高は4億円を超え、医療品の購買事業に次ぐ組合事業の大きな柱となった。さらに組合員の給食調理に係る施設面・運営面・安全管理面の負担も大きく軽減した。温かく、バラエティに富んだ食事を提供できることから患者の評判も上々となっている。

表彰式

一二組合三二二名が栄えある受賞

表彰式では、組合制度の普及と組合の育成・強化に尽くし、業界の発展に貢献した四名が産業振興功労表彰を、事業運営・財務内容などが健全、優良である六組合及び業界の育成・指導に尽力し、その功績が顕著な四名が産業振興知事褒賞を、それぞれ受賞。川勝知事から、表彰状や褒賞が手渡された。

また、県中央会創立五五周年を記念して、全国中央会会長表彰が行われ、組合功労者四名、優良組合四組合、優良青年部二青年部に、全国中央会鶴田会長から表彰状が贈られた。

県中央会会長表彰では、組合功労者三三名、組合職員六名、永年勤続優良従業員表彰の二五年以上勤続の部五二名、一五年勤続の部一一九名がそれぞれ栄に浴した。
受賞者・受賞組合は次の通り（敬称略）。

知事表彰 産業振興功労表彰

- 豊田富士雄 静岡県肥料商業組合 理事長
- 加藤英雄 静岡県生コンクリート工業組合 理事長
- 山梨昭次 協同組合島田計器部品センター 理事長
- 杉山節雄 静岡県貨物運送協同組合 理事長

産業振興知事褒賞 組合功労者

- 輿水啓一 三島広小路商店街振興組合 理事長
- 竹内 輝 静岡市ホテル旅館協同組合 理事長
- 青木正巳 清水鉄工機械工業協同組合 理事長
- 山田芳太郎 浜松麵類商業協同組合 理事長

産業振興知事褒賞 優良組合

- フジ・エルピージー協同組合
- 下田市指定水道工事人協同組合
- 協同組合水産パークヤイツ



▲川勝知事（左）

- 静岡県ビルメンテナンス協同組合
- あらい商工葬祭協同組合
- 協同組合中遠海外技術研修センター

全国中小企業団体中央会会長表彰

組合功労者

- 井川謹吾 伊豆長岡工業団地協同組合 理事
- 山崎純男 静岡給食協同組合 理事長
- 高田雅司 企業組合針谷建築事務所 理事長
- 古橋敏明 遠州織物工業協同組合 理事長

優良組合

- 企業組合竹の子かあさん
- 静岡県ソフトウェア事業協同組合
- 静岡県環境整備事業協同組合
- 企業組合よりみち



▲鶴田全中会長（左）

第56回 中小企業団体静岡県大会

優良青年部

静岡県貨物運送協同組合青年部
静岡県重機建設業工業組合青年部H.M.C青年会

静岡県中小企業団体中央会会長表彰

組合功労者

三宅勝司 三島工業団地協同組合 副理事長
高橋 正 三島工業団地協同組合 副理事長
勝又美和 富士トラック団地協同組合 副理事長
渡井公平 富士市造園緑化事業協同組合 相談役
鈴木 泉 富士市造園緑化事業協同組合 相談役
小倉三樹男 富士市造園緑化事業協同組合 相談役
森下孝一 富士宮建設業協同組合 元理事長
佐野正明 富士宮建設業協同組合 元理事長
後藤元光 富士宮建設業協同組合 元理事
小島久雄 長泉工業団地協同組合 副理事長
新間浩喜 清水港木材産業協同組合 副理事長
福島 覚 清水港木材産業協同組合 副理事長
片平成行 清水港木材協同組合 副理事長
渡辺 薫 清水港木材協同組合 副理事長
植野和俊 静岡県農業機械商業協同組合 顧問(前理事長)

土屋 勲 静岡県プロパンガス商工組合 元理事長

高橋鎮男 静岡県プロパンガス商工組合 元副理事長

小野 清 静岡県印刷工業組合理事

荻野 豊 静岡県印刷工業組合常務理事

杉本三郎 静岡県室内装飾事業協同組合 元副理事長

山口一郎 静岡県室内装飾事業協同組合 副理事長

萩田重隆 静岡県印章業協同組合 元理事長

木村 繁 静岡県豆腐油揚商工組合 専務理事

羽切貞夫 静岡県造園事業協同組合連合会 相談役

濁澤敏雄 企業組合ふく福理事長

望月元一 蒲原桜海老商業協同組合 理事長

小野英一郎 掛川建設業協同組合 元副理事長

金田英三 掛川建設業協同組合 副理事長

白井正和 浜松織物卸商協同組合 元理事長

小栗俊彦 浜松織物卸商協同組合 理事長

氏原章博 浜松織物卸商協同組合 副理事長

後藤幸太 協同組合東豊センター理事

二村友次 大浜給食協同組合 前理事長

組合優良職員

渡辺宏佳 富士トラック団地協同組合 業務課長

高木恵子 富士トラック団地協同組合 事務局

植田和子 修善寺温泉旅館協同組合主事

西島 徹 静岡県プロパンガス商工組合 事務局次長

北島 泰 静岡県溶接工業協同組合 検定主査

片山博美 浜松鉄工機械工業協同組合 事務局

永年勤続優良従業員
・勤続二五年以上の部 五二名
・勤続一五年以上の部 二一九名



▲佐野会長(左)

静岡労働局からのお知らせ

☆次世代法に基づく「一般事業主行動計画」策定・届出が企業規模101人以上へ拡大されます

次世代育成支援対策推進法（次世代法）では、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される環境の整備を行う「次世代育成支援対策」を進めるため、国や地方公共団体による取組だけでなく、企業においても、労働者の仕事と子育ての両立を支援するための「一般事業主行動計画」を策定、公表、労働者への周知を行い、都道府県労働局にその旨を届け出ることになっています。

この次世代法の改正により、平成23年4月1日からは、この次世代法に基づく「一般事業主行動計画」の策定・届出等義務が、101人以上の事業主に拡大されます。101人以上300人以下の事業主のみならずにおかれては、行動計画の策定に取り組んでいただき、法が施行される平成23年4月1日までに届出をすることが必要になります。

このため、静岡労働局では、法に沿った「一般事業主行動計画」を策定・届出をしていただくために、101以上を雇用する事業主・人事労務担当者を対象に、下記のとおり「特別相談窓口」を設置して、各企業の個別の相談に対応しておりますので、ぜひご利用ください。

○「一般事業主行動計画」策定のための特別相談窓口

日時：平成22年10月～平成23年3月の毎週木曜日 9時～16時

場所：静岡地方合同庁舎内の会議室（静岡市葵区追手町9-50）

申込先：静岡労働局雇用均等室 電話 054-252-5310（事前予約要）

希望する場合は、希望日の前週までに電話で申し込みをお願いします。

●「一般事業主行動計画」の届出義務企業について

従業員数企業規模区分	現行	平成23年4月1日以降
301人以上企業	義務	義務
101人以上300人以下企業	努力義務	義務
100人以下企業	努力義務	努力義務

※ お問い合わせは、静岡労働局 雇用均等室（TEL054-252-5310）までお願いします。

☆既卒者の積極的な採用にご協力をお願いします！

●事業主の皆様へ

3年以内の既卒者を採用すると奨励金が支給される場合があります！
ぜひ、ご活用ください。

▼ 3年以内既卒者（新卒扱い）採用拡大奨励金のご案内

卒業後3年以内の大学等の既卒者も応募可能な新卒求人を、県内各ハローワークまたは静岡新卒応援ハローワークに提出し、そこからの紹介により、卒業後3年以内の大卒者等を正規雇用として採用した事業主に支給されます。

※奨励金の支給は正規雇用から6か月後、同一事業所に1回（100万円）限りとなります。

▼ 3年以内既卒者トライアル雇用奨励金のご案内

卒業後も就職活動を継続中の高校・大学等を卒業後3年以内の方の求人を県内ハローワークまたは静岡新卒応援ハローワークに提出し、そこからの紹介により、原則3か月間の有期雇用として雇い入れ、その後に正規雇用として雇い入れた事業主に支給されます。

- ・有期雇用期間（3か月）：対象者1人につき月額10万円
- ・有期雇用終了後の正規雇用：対象者1人につき50万円（正規雇用から3か月経過後）

※有期雇用終了後、対象者が正規雇用へ移行しなかった場合でも原則として有期雇用期間は奨励金の支給対象となります。

※ お問い合わせは、静岡労働局 職業安定部 職業安定課（TEL054-271-9950）までお願いします。

「これまで来たかという安堵感と、あくまで通過点という思いが交錯しますね」。

組合共同施設Ⅱ生ゴミのリサイクル施設の竣工を来年一月に控え、トップとしての胸中を率直に吐露する。

平成五年、御殿場市の一般廃棄物の収集運搬業務が民間委託されることに伴い、市内の廃棄物処理業者八社がその共同受注を目指し、協同組合を設立。初代の理事長に就いた。

法人化の二年前から準備組合を立ち上げ、受注体制や方法を熱心に研究してきた。

「法人化に先立ち、何十回も合を重ね、どうすればより良いサービスが提供できるかをじっくりと話し合いました。これが行政サービスの一端を担うという意識付けと業務の受託につながった」と振り返る。

「遠い、近い“や”量が多い、少ない“で不平不満が出ないよう、市内を八等分し、担当区域を固定しないようにローテーションを組みました。組合員が市内全ての収集所を交代で受け持つことで、万が一の事態にも誰もがすぐに対応できる」と絶妙の采配で組合員をまとめた。

現在、市内六〇カ所近い公共施設の収集運搬業務を受託。さらに御殿場・小山RDFセンターでつくられる固形燃料のコンテナ詰め作業も受注。着実に実績を積み上げる。

来年1月に組合共同施設が竣工 行政・市民と一体で、 生ゴミの減量減容と 再資源化に取り組む

クローズアップインタビュー

御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合

高森茂生理事長



五年ほど前からは、行政や市民グループとともに、生ゴミの発生量の抑制やリサイクルの研究に組合を挙げて取り組んできた。

「組合を立ち上げる以前から、生ゴミをリサイクルする時代が間違いなく来ると思っていました」。

その二〇年来の確信が、来年四月に稼動する組合のリサイクル施設となつて表れた。

木材チップの中に生ゴミを混ぜ、攪拌発酵。微生物が有機物を分解し、生ゴミの減量減容と再資源化が可能となる。行政、市民、事業者が一体となった先進的な取り組みとして注目を集める。

「行政の支援、市民の協力、組合員の固い結束力。ひとつでも欠けたらこの事業は成功しません。これらが勝負」と表情を引き締める。

高校卒業後、父が興した高森商事に入社し、二三歳で社長に就任。六人でスタートした同社を、一〇〇人を超える規模に成長させた。

「父の、明日から社長やれ、のひとことで社長に（笑）。以来、口出しはなし。それが自覚につながったのでしょね」。

県野球連盟の御殿場支部長の要職を務め、六〇歳を超えた今も現役ピッチャーとして活躍する大の野球好き。休日ともなれば、プレーに、裏方に、忙しくグラウンドを駆け回る。

”もしドラ”作者がマネージメントの重要性を説く―組合事務局代表者会議

静岡県中央会・静岡県職員協会

静岡県中央会主催（県職員協会共催）による組合事務局代表者会議が九月二二日、静岡市のクーポール会館で開催され、一〇〇人を超える組合役員らが出席した。

講演会では、発売から半年余りで一〇〇万部を超える大ベストセラーとなった小説”もしドラ”（もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら）の著者である岩崎夏海氏が「人は最高の経営資源」ドラッカーに学ぶ人材育成

術」をテーマに講演。二〇世紀最高の経営学者と称されるドラッカーの思想を分かりやすく説いた。

岩崎氏は、

「人を変えることは難しい。マネージメントとは、人を変えるに育成することではなく、長所を引き出し、人材の”活用”を進めることだ」と定義。

経営者＝マネージャーの役割として、経営を守る、人を活かす、社会貢献の三点を挙げた上で、第二次大戦中のアメリカの自動車メーカーGMの取り組みを採り上げ、

「男性労働者の出征による労働力不足を補うため、黒人娼婦を大量に採用。文字の読めない彼女たちにも作業工程が理解できるよう、写真やイラストを多数用いたマニュアルを作成し、従業員の教育レベルに合わせた、人材の活用方法で大きな成果を収めた。つまり、人を変えたのではなく、作業環境や仕事の仕組みを変えたのである」と紹介。

「重要なことは、労働者（黒人娼婦）が、働く喜びを見出し、それが個人の幸せにつながったことだ。これが広がることで、社会全体の幸福が実現する。構成員一人

ひとりの自己実現のための手段、それが組織の存在意義のひとつ」と企業活動の重要性を説いた。

静岡呉服町商店街で防災訓練

商店街振興組合静岡呉服町名店街

商店街振興組合静岡呉服町名店街（川辺哲理事長）では九月二八日、静岡市中心部の同商店街で、大規模災害に備えた防災・防火訓練を行った。

この訓練は、震度六強の地震による被害を想定して、静岡市や消防署、日赤病院などと連携して実施したもので、組合員や従業員ら約一〇〇人が参加。

また、商店街に設置されているAED（自動体外式除細動器）の取扱いや救急救護についての講習も行った。

組合では、「お客様が安心してお買い物ができる、防災意識の高い商店街を目指す、今後も関係機関などと一体になった防災対策に取り組んでいきたい」としている。

建物の倒壊や火災を想定し、軽傷者の搬送や救護、来街者の避難誘導、119番通報など、本番さながらの訓練を実施。災害発生時の迅速な応対を再確認した。



▲医療機関によるAEDの取扱い方法や救急救護の講習会も行われた

▶ドラッカーの経営学を分かりやすく説く岩崎夏海氏



▼事例報告をする伊東商業協Duo華の会の森下会長。
静岡県から13人の女性部会員が参加した



レディース中央会

全国フォーラムで事例報告

全国レディース中央会・伊東商業協同組合Duo華の会

全国中央会主催の「レディース中央会全国フォーラム in Tokyo」が九月二八日、東京都内で開催され、全国から約二五〇人の組合女性部会員らが参加した。

本県からは、富士宮駅前通り（商振）おかみさんの会、川根茶業（協）サークル茶の葉、伊東商業協Duo華の会の三女性部から一二人が参加。Duo華の会森下巳代子会長が事例発表を行った。

本フォーラムは、全国で活躍する女性部会員が一堂に会し、情報交換や女性部の活性化などを目的に毎年開催されている。

評論家で（財）大宅壮一文庫理事長の大宅映子氏による基調講演の後

「女性部の活性化“ものづくり” 観光・まちづくり」の三分科会に分かれ、それぞれディスカッションを行った。

「女性部の活性化」分科会で事例発表を行ったのは、Duo華の会のほか、青森市中心商店街、東京きもの染洗（協）、山梨県化粧品小売（協）、京都左官（協）の五女性部。

森下会長は、「ショッピングセンター内の女性経営者・店長・オーナー夫人ら女性同士がもっと顔を合わせ、意見を言い合える場を！と自然発生的に発足したのがきっかけ。今では組合を支える大きな柱」と女性部の位置づけを説明。

「イベントの企画運営や販促活動、外国人観光客のための韓国語講座、ごみ有料化に伴う資源リサイクル運動など、女性の視点から提案した

事業も多い」とした上で「これから縁の下の力持ちとして組合を支えていきたい」と抱負を述べた。

会場内に設けられた展示スペース

ショッピングセンターに

懐かしのホーロー看板がお目見え

高台ショッピングセンター協同組合

浜松市北区のショッピングセンター「サンカ」に入店する専門店四〇店舗で組織する高台ショッピングセンター協同組合（富山貞二理事長）では、一〇月五日、六日の二日間「懐かしのホーロー看板展」を開催した。

この催しは、愛知県豊川市のホーロー看板コレクター佐溝力氏のコレクションの一部を借り受けて行ったもので、地元浜松の企業看板や蚊取り線香、インスタントカレーといったおなじみの広告看板など約一三〇点がショッピングセンターの一階広場に展示された。

屋外用の金属製広告看板であるホーロー看板は、昭和二〇年代から

スには、ショッピングセンターで実際に使われている韓国語の案内看板やパンフレットが展示され、参加者に組合女性部をアピールした。

四〇年代にかけて全国各地で見られたが、徐々に姿を消し、今では、愛好家の収集対象となるなど、希少性の高いものも多いという。

訪れた買い物客らは「懐かしい」「珍しい」と展示された貴重な看板を熱心に見入っていた。

組合では、「多くのお客様に楽しんで頂くことができました。今後も趣向を凝らしたイベントを企画し、集客力のアップにつなげていきたい」と述べた。



▲懐かしのホーロー看板約130点がズラリと並んだ

事務局士 多 済 済

”スピード感ある事務局運営”
がモットー



遠州織物工業協同組合
松尾耕作 事務局長

浜松市を中心とする遠州地域の織物業者らで組織する通称”遠織“。その歴史と実績ある産地組合の事務局に入ったのは昭和四八年。当時、組合では共同加工、保管、運送、検査、金融、保険、労務、展示会開催、販路開拓など多彩な事業を展開。さらに関連団体の事務局も多数併設するなど、県下有数の職員数を誇っていた。

「入ったころの事務局は、事務職だけで二五人ほどいました。そのほか、共同施設である糸を巻き取る木管の集荷場と製品検査所も合わせると、五〇人近い大所帯でしたね」と往時を振り返る。

以来、三七年にわたり、業界の移り変わりを見続けるとともに、

実務経験を積み上げてきた。中でも組合員の倒産に伴う善後策—金融機関との折衝や債権者会議への出席、債権の回収、債務の整理、消費者金融業者との交渉—には心を砕いた。

「まずは組合員を守ることにできるならば再建もさせたい。その一心で取り組みました」。

再建した組合員も含め、その数は一五〇社にも及ぶ、という。入職当時、一二〇〇社近くを数えた組合員は現在、十分の一となった。組合員の減少は、そのまま浜松産地の苦悩を表す。

「時代の流れが年を追うごとに速くなっている今、事務局にはスピード感が求められる。一社一社の個性を見極めて、個別に対応していくことが必要。常に打てば響くような対応で臨んでいます」。

今年四月、県西部地域の織維団体で構成する(社)県織維協会の専務理事にも就任した。

「産地一丸となって、遠州織物を国内外に売り込んでいきたい」と産地再興に意欲をみせる。

一六歳から乗り始めたバイク。二〇年ほど前、ハーレーに魅了され、現在六台目。メンテは全て自ら行う。

「乗り味とアナログ感が堪らない。最近はなかなか遠出できないので、専らガレージで愛車いじりと苦笑い。」

景況ウォッチ

(22年9月の情報連絡員月次景況調査より)

静岡県中央会に設置されている情報連絡員〔協同組合等の役職員87名に委嘱〕による毎月の景況調査の概要です。

概況

先月マイナスだった売上高は再びプラスに。回復傾向にあった収益状況は悪化に転じた。業界の景況も、先月に引き続きマイナス、DI値以上に景況感は悪化している模様。円高や中国との外交問題等の影響が急速に拡大しており、政府の早急な対策を求める声大きい。また、海外への生産シフトは加速しており、中小企業の不安は増大する一方である。

業界の声

・・・対象17業種より抜粋

〔一般機器〕

円高、株安、中国との外交問題による影響は計り知れない。国内企業の生存の道は、さらに狭まっている。

〔輸送用機器〕

円高基調の中で、一層のコストダウンや海外シフト拡大による国内空洞化が不安。取引先の一本化は、危機管理上避けている。

〔印刷・同関連業〕

安値受注の容認により、繁忙感はあるが利益につがっていない。

〔運輸業〕

残暑の影響で荷動きは比較的良かった。しかし、軽油価格が値上がりしており収益状況は厳しい。

〔不動産取引業〕

業績は、昨年の50%を達成できれば良い方。来年はもっと厳しいものと予想される。

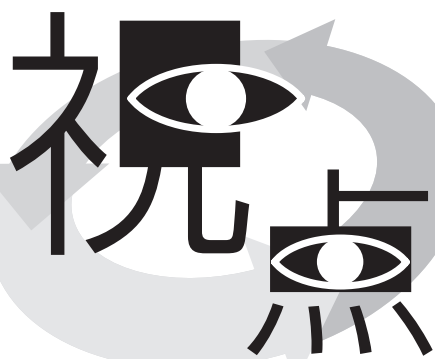
DI値の推移

※DI値 = [(増加・好転組合数 - 減少・悪化組合数) / 対象組合数] × 100

	H22.08	H22.09		H22.8 → H22.9
売上高	-27.6	-19.5	☹	8.1 ↑
在庫数量	-16.4	-14.8	☹	1.6 ↑
販売価格	-31.0	-32.2	☹	-1.2 ↓
取引条件	-20.7	-20.7	☹	±0 →
収益状況	-39.1	-46.0	☹	-6.9 ↓
資金繰り	-29.9	-32.2	☹	-2.3 ↓
設備操業度	-17.9	-7.7	☹	10.2 ↑
雇用人員	-16.1	-10.3	☹	5.8 ↑
業界の景況	-41.4	-48.3	☹	-6.9 ↓

+0.1以上…☺ ±0.0…☹ ~ -20.0…☹ -20.0 ~…☹
なお、「在庫数量」のみマイナス値が大きいほど好要件としている。

指導員



現場から

大型店舗の進出によって

大店立地法の制定

近年、市街地において大型店舗を良く見かけます。私の地元の旧蒲原町も新蒲原駅前にイオンタウンがあり、特に休日には大変な賑わいです。そこはスーパーマーケットだけでなく、ホームセンター、飲食店といった機能も持ち合わせているため私も実家に帰って買い物するときは行きます。

昭和49年に消費者の利益に配慮しつつ大型店舗における小売業の事業活動を調整することを目的に「大規模小売店舗法（通称、「大店立地法」）」が制定され、これにより新規大型店の進出が規制されました。しかし、アメリカの規制緩和要求、バブル崩壊による財政構造の見直しによる規制緩和の必要性が高まり、大店法は廃止されました。代わって平成10年に小売業をめぐる経済的、社会的な環境変化を踏まえて、大型店舗の立地に伴う交通渋滞、騒音、廃棄物の周辺生活環境への影響を緩和し、大型小売店と地域社会との融和を図るために「大規模小売店舗立地法（通称「大店立地法」）」が制定されました。

大型店舗の設置の届出

大型店舗の設置の届出に際して、設置者は「交通」「騒音」「廃棄物」などの生活環境に関する事項への配慮を求められます。交通においては、店舗に必要な駐車場・駐輪場は確保されているのか、駐車場内及び出入口における安全は確保されているのか、店舗周辺の道路や通学路に配慮した来退店経路の設定がされているのか等が問われま

す。また、騒音においては、周辺住民に配慮した施設配置をしているのか、昼間・夜間の騒音は周辺の生活環境に悪影響を及ぼさないか、それによる適正な騒音対策がされているのか等が問われます。そして、廃棄物においては、必要な廃棄物保管施設が確保されているのか、適正に廃棄物が処理されるのか、ごみ減量化に向けた取り組みを行っているのか等が問われます。

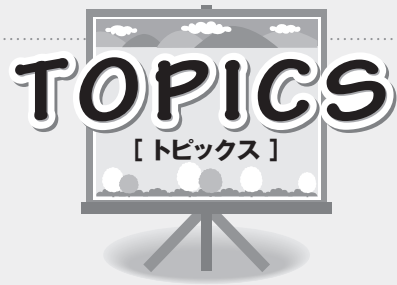
例えば「次の交差点を左折、200m先」といった看板を見かけることがありますが、これは店舗の場所を知らせるためだけではなく、お客様に店舗が設定した来店経路を通っていただくために設置しています。

大型店舗の進出による影響

大店立地法の制定に伴って各地で大型店舗ができました。大型店舗は小型店舗と比べて、豊富な品ぞろえ、広い駐車場、長い営業時間といったメリットから、私達はその店舗に行くだけでほとんどの用事を済ませることができ、暮らしが楽になったと感じます。しかし、大型店舗ができたことによって全ての人々が良くなったというわけではありません。

例えば、地元の小型スーパーがなくなり、近くのお年寄りの買い物の場が失われていくことや商店街ではシャッター通り化するケースや駐車場化するケースが増えてきております。

とはいえ、今後も益々大型店舗が増えていくことが考えられます。そのため、地元スーパーや商店街には大型店舗に対抗するための独自性が求められます。
(環境資源協会 佐野)



平成21年度 「全国商店街実態調査」の概要

厳しい商店街の景況 4割が「衰退」 地域住民の安心・安全支える インフラ整備に意欲

資料提供：中小企業庁

中小企業庁ではこのほど「平成二一年度商店街実態調査」の結果をまとめた。

この調査は、全国の商店街の実態を把握し、今後の商店街振興施策の推進や商店街支援に役立てるため、昭和四五年から開始しているもので、今回で一〇回目。当初は、五年ごとに実施していたが商店街を取り巻く環境が短期間で変化していることなどを受け、前々回(平成一五年度)から三年ごとの実施となった。

調査の概要

- ▽調査対象 全国八〇〇〇商店街(法人含)
- ▽回答率 四六・二%
- ▽調査方法 郵送及びインターネット
- ▽調査時点 平成二一年一月一日

業種別で店舗数「増えた」は「飲食店」のみ

商店街の平均店舗数は、五一・七店。三年前の前回調査時に比べ七・五店、直近のピーク時である昭和六〇年(八五・七店)に比べると三四店の大幅な減少となった。

商店街の業種別店舗数で最も多いのが「飲食店」(二八・三%)。これに「衣料品・身の回り品店等」(二二・八%)、「最寄品小売店」(二八・〇%)が続いた。

三年前に比べ「増えた」店舗の多い業種は「飲食店」(二〇・八%)、「サービス店」(一〇・八%)、「最寄品小売店」(六・八%)の順。

一方「減った」業種は「衣料品・身の回り品店等」(二二・三%)、「最寄品小売店」(二〇・五%)、「飲食店」(一七・〇%)の順となった。なお「増えた」から「減った」を差し引き、店舗が増加した業種は「飲食店」のみだった。

空き店舗の割合、全店舗数の二割超える

商店街の平均空き店舗数は五・六店。

商店街の全店舗数に占める空き店舗の割合は空き店舗率は一〇・八二%となり、空き店舗の状況を調査し始めた平成七年度以降初めて一〇%を超えた。

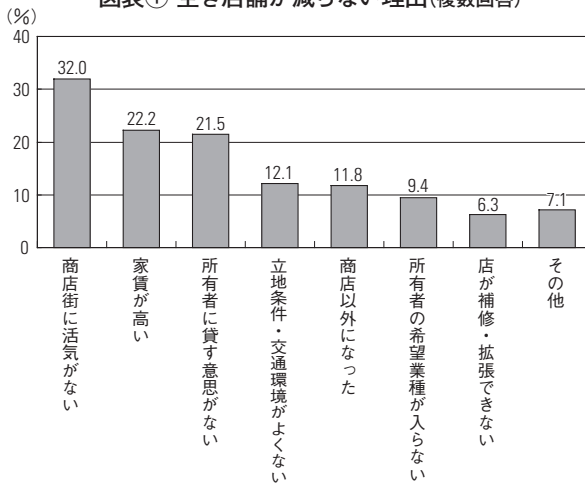
最近三年間の一商店街あたりの空き店舗数の変化をみると、「増えた(三九・二%)」と回答した商店街が、「減った(二〇・六%)」と回答した商店街を大きく上回った。

空き店舗数が「増えた」と回答した割合を地域別にみると、最も多い「四国(六一・

四%)」と最も少ない「関東(三三・八%)」では二七・六ポイントの格差がみられた。

空き店舗が減らない理由については「商店街に活気がない」(三二・〇%)、「家賃が高い」(二二・二%)、「所有者に貸す意思がない」(二一・五%)の順となった(図表①)。

図表① 空き店舗が減らない理由(複数回答)



商店街「衰退」は四割超える

商店街の最近の景況は「繁栄している」(二・〇%)、「繁栄の兆しがある」(二二・〇%)をあわせて二四・〇%にとどまる一方、「衰退している」が四四・九%、「衰退の恐れがある」は三三・九%であわせて四分の三を超えた。前回調査では「衰退の恐れがある」(三七・九%)が最も多かったが、今回は「衰退している」(四四・九%)が最多となった(図表②)。

商店街が抱える大きな問題は「経営者の高齢化による後継者難」(五二・三%)、「魅力

最大の課題は「後継者難」

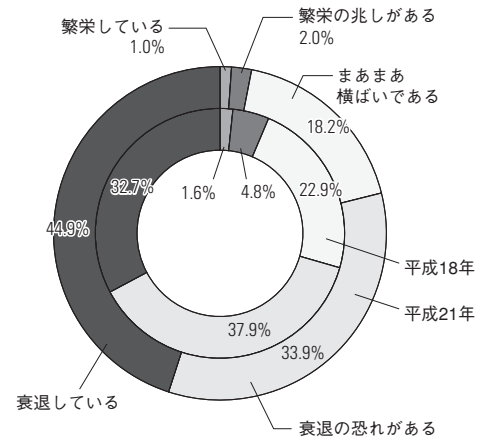
この「減った」要因について前回と比べると、「魅力ある店舗の減少」が一〇・一ポイント増加し「近郊の大型店の進出」が一二・七ポイント減少したことで、初めて「魅力ある店舗の減少」が最大の減少要因となった。

来街者が「減った」とする要因の上位は「魅力ある店舗の減少」(五五・一%)、「近郊の大型店の進出」(五四・六%)、「業種・業態の不足」(四八・五%)となっている。

過去三年間の商店街への来街者数の変化については「減った」が七六・八%で前回調査(七一・〇%)に比べ五・八ポイント増加。一方、「増えた」は五・六%(同八・九%)と前回より、三・三ポイント減少した。

「魅力ある店舗の減少」が来街者減の要因

図表② 商店街の景況 (平成18年度調査との比較)

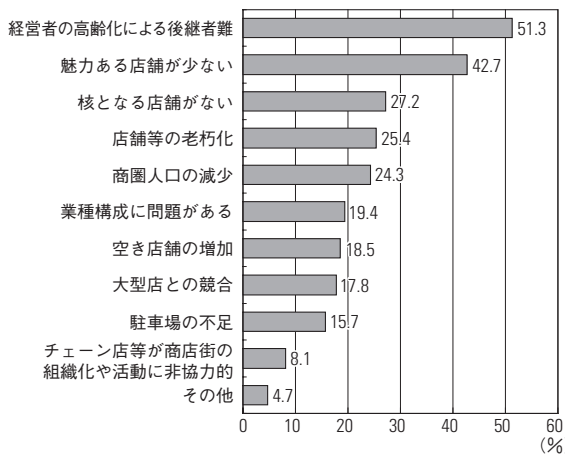


ある店舗が少ない」(四二・七%)、「核となる店舗がない」(二七・二%)が上位を占めた(図表③)。

四割が「店舗改装・レイアウト変更」実施

商店街にとり、魅力ある店舗の減少は大きな問題のひとつ。魅力ある店舗を形成するための個店の改善策・活性化策について「一部でも行った」と回答した個店の取り組みは「店舗改装・店内レイアウト変更」(四三・六%)、「販売促進(POP・ディスプレイ・チラシ等)の

図表③ 商店街が抱える問題(複数回答)



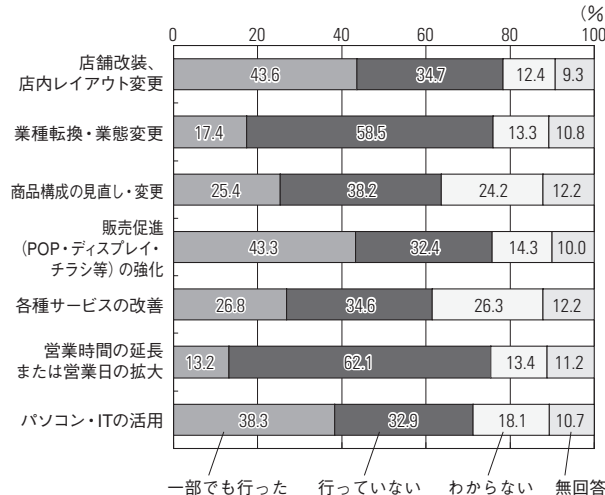
なお、平成二二年度以前は「大型小売店舗による影響」など外部的要因が上位を占めていたが、一五年度以降は「後継者難」「魅力ある店舗が少ない」など内部的要因によるものが、大きな割合を占めている。

空き店舗は「コミュニティ施設」として活用

空き店舗は「コミュニティ施設」として活用

空き店舗対策への取り組みは、五二・五%の商店街が「特に関与していない」との回答だったが、前回(六〇・一%)と比べると七・六ポイント減少した。

図表④ 商店街における個店の改善策・活性化策について



強化」(四三・三%)、「パソコン・ITの活用」(二八・三%)で四割前後に上った(図表④)。また、「繁栄している」と回答した商店街の個店の取り組みでは「店舗改装・店内レイアウトの変更」、「販売促進(同)の強化」などが上位を占めた。

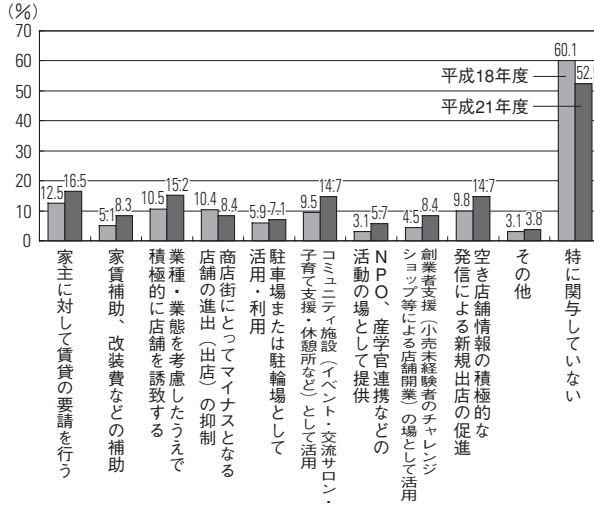
ソーシャルビジネスに取り組み商店街も

商店街が実施しているソフト事業は「祭り・イベント」(五三・九%)、「共同宣伝(チラシ等)」(二三・三%)、「サービス券・スタンプ・ポイントカード」(二八・二%)、「共通商品券」(二八・二%)と販売促進に関連するものが上位を占めた。

商店街が社会的な課題や地域住民のサービス向上に対応するためのソフト事業(ソーシャルビジネス)として「高齢者向け

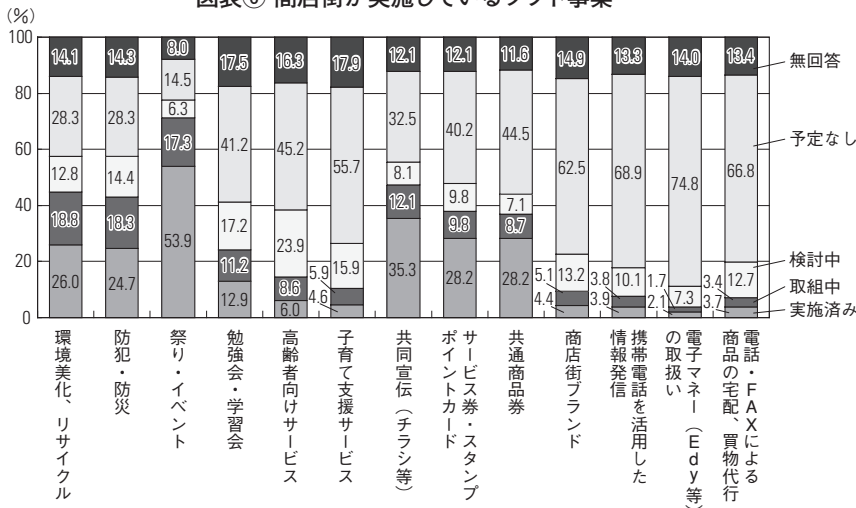
ソーシャルビジネスに取り組み商店街も

図表⑤ 商店街における空き店舗対策の発生に対する取り組み



舗情報の積極的な発信による新規出店の促進(同九・八%→一四・七%)、「業種・業態を考慮したうえで積極的に店舗を誘致する(同一〇・五%→一五・二%)」などの取り組みが増加している(図表⑤)。

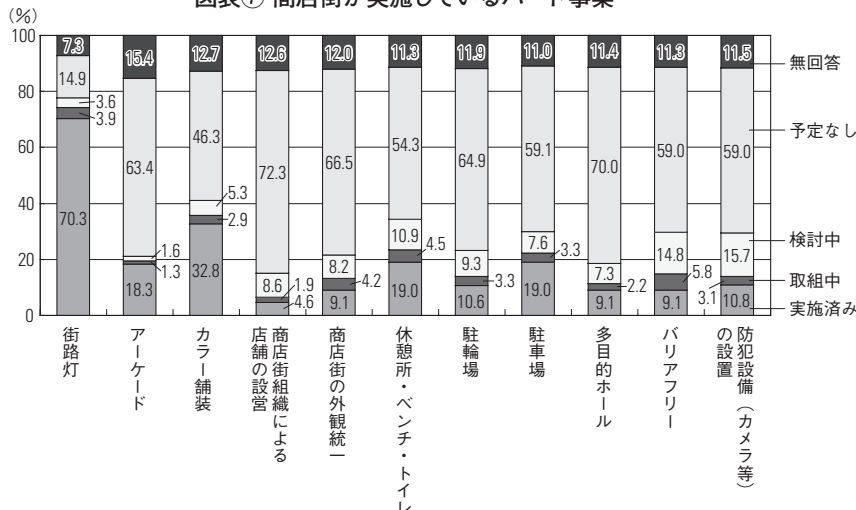
図表⑥ 商店街が実施しているソフト事業



サービス「子育て支援サービス」などへの取り組み状況は「実施済み」との回答は「高齢者向けサービス」が六・〇%、「子育て支援サービス」が四・六%で「環境美化・リサイクル」(二六・〇%)、「防犯・防災」(二四・七%)などと比べ、低い水準となっている。

しかし「取組中」または「検討中」との回答は「高齢者向けサービス」で三二・五%、「子育て支援サービス」が二一・八%となっており、今後の進展が期待される(図表⑥)。

図表⑦ 商店街が実施しているハード事業



ハード事業では「街路灯」の整備が七割を超え(七〇・三%)トップ。以下「カラー舗装」(三二・八%)、「休憩所・ベンチ・トイレ」(二九・〇%)、「駐車場」(一九・〇%)の順となった。

一方、「取組中」または「検討中」との回答は「バリアフリー」(二〇・六%)、「防犯設備(カメラ等)の設置」(二八・八%)など地域住民の安心・安全な生活を支えるインフラ整備が上位を占めた(図表⑦)。

ライフサポートセンターの

暮らし何でも相談



まずはお電話を!



相談は原則**無料**です。

※あなたの悩みを一緒に考え、専門的なアドバイスをしてくれるネットワーク先へお取次ぎまたは紹介します。

※専門的な所を紹介する場合は、一部有料の場合があります。

ひとりで悩まず
気軽にご利用
ください。

相談協力ネットワーク

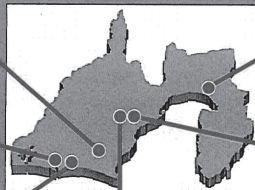
- 弁護士
- 司法書士
- 労働金庫
- 全労済
- 生協連
- NPO団体
- 連合静岡
- 行政相談窓口
- 社会福祉協議会

<各地域の相談ダイヤル> 相談受付時間: 平日9時~17時

藤枝市稲川1-9-23(勤労者福祉会館内)
ライフサポートセンターしだ・はいばら
☎054-646-6055

浜松市東区上西町1270(友愛会館内)
ライフサポートセンター西部
☎053-461-3715

磐田市中泉281-1(磐田商工会館内)
ライフサポートセンター中東遠
☎0538-33-3715



沼津市杉崎町4-6(ふれあい会館内)
ライフサポートセンター東部
☎055-922-3715

静岡市駿河区南町11-22(静岡労働会館3階)
ライフサポートセンター中部
☎054-288-3715

ライフサポートセンターしずおか(本部) 静岡市葵区黒金町5-1(静岡県勤労者総合会館4階)
<http://www.lsc-shizuoka.com/> ライフサポートセンターしずおか

※平成21年度に実施したアンケート調査によると、犯罪被害者のための休暇制度を導入すべきと考える労働者は過半数となっています。

そこで、事業主の皆様へ提案です。

犯罪被害者等の方々の被害回復のための 休暇について検討してみませんか？

この休暇の具体的な導入方法としては、以下のよう
なものが考えられます。

◎各企業における特別な休暇制度(ex.裁判員休暇・リ フレッシュ休暇など)の一つとして「犯罪被害者等休 暇」を創設

※この場合、どのような犯罪被害者を休暇制度
の対象に含めるか、また、休暇の付与日数を
どうするかなど、各企業の労使で十分に話し
合うことが必要です。

◎既存の特別な休暇制度を活用

※既に病気休暇等の特別な休暇制度を導入して
いる企業であれば、その制度の対象として、
犯罪被害者等を含めることを就業規則等に
おいて明示することなどが考えられます。

◎社内広報等において、犯罪被害者等となった従業 員については、それぞれのケースに応じて、必要な 休暇を付与する旨を周知

※必ずしも休暇制度として設けなくても、犯罪
被害者等となった従業員は休暇の取得が可能
であることを周知することにより、従業員に
安心感を与えることができます。

いずれの方法をとるにせよ、この休暇を検討す
る際は、アンケートやヒアリングを行い、休暇に
対する従業員のニーズをつかむことや社内の意見
調整を行うなど、労使で十分に話し合っ、自
社の状況に合ったものとするのが重要です。
犯罪被害者等の方々が仕事を辞めることなく、精
神的・身体的被害を軽減・回復できるように取り
組んでいきましょう。

■照会先 被害回復のための休暇関係
厚生労働省労働基準局労働条件政策課
TEL：03-5253-1111(代表)

■相談窓口一覧
犯罪被害者等施策に係る相談機関等(内閣府HP)
[http://www8.cao.go.jp/hanzai/soudan/
shientaisei/shientaisei.html](http://www8.cao.go.jp/hanzai/soudan/shientaisei/shientaisei.html)

中央会IT活用セミナー プロが教える!! デジカメ撮影技術&画像編集講座

いまやカメラの主流であるデジタルカメラ。撮
影した写真をインターネット上で公開される方も
多いと思います。ネット販売では、画像の良し悪
しで商品の売れ行きも違うそうです。せっかく撮
るならば、きれいな画像で残したいものですね。

そこで中央会では、デジタルカメラの撮影技術
と画像編集についてのセミナーを、2回シリーズ
で開催します。

組合員の皆様のご参加も大歓迎！ぜひこの機会
に、デジカメ画像の操作技術をマスターされては
いかがでしょうか？

■対 象

組合事務局、組合員企業のご担当者様 等

■日 時

平成22年12月17日(金) 13:30~17:00
平成23年1月19日(水) 13:30~17:00

■内 容

1日目:デジタルカメラの機能説明、撮影技術
2日目:画像編集ソフト「GIMP2.6」を使った画像処理
※カメラはこちらで用意いたしますが、普段お使
いのものを持参いただいても結構です。1日目
に撮影した画像を2日目の実習で使いますの
で、できましたら2日間通しでご参加下さい。(ど
ちらか1日のみご希望の場合はご相談下さい)

■講 師

杉山 勝利 氏
Jリーグチームの試合撮影をはじめ、舞台やコン
サート、各種商品撮影を手がけるプロカメラマン。
2002年静岡県ホームページグランプリにおいて、
エンターテイメント賞を受賞。

■会 場

(株)TOKAIセミナールーム
(静岡市葵区常磐町2丁目6番地の8)

■お問合せ

静岡県中小企業団体中央会 情報企画課
〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1
TEL：054-254-1511 FAX：054-255-0673

■申込書

<http://www.siz-sba.or.jp/info/dejikame.pdf>

『静岡県の人づくり』 「人づくり」ハンドブック

静岡県が進める人づくりの内容をコンパクトにまとめた冊子です。中でも、しつけ・子育てのヒントをまとめた資料が好評です。

静岡県では、自らの資質能力を引き伸ばし、多様な生き方や価値観を認め合い、かかわり合いながら、よりよい社会づくりに参画する、未来を拓く「有徳の人」づくりを掲げ、家庭・学校・地域が協力して人づくりを進めていくことを呼びかけています。

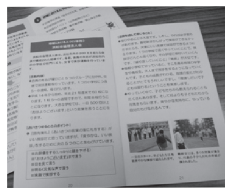
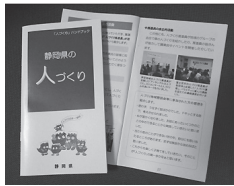
県が進める人づくりについてまとめた冊子が「人づくりハンドブック」です。特に、地域での人づくりの参考になるよう、人づくり実践事例を増補した改訂版を今年の6月に発行したところ、各方面から好評を博し、すでに18,000部余りを配布しています。ぜひ御活用願います。ハンドブック、送料ともに無料でお届けします。何部でも対応します。

また、県内全市町に配置された人づくり推進員が県の人づくりについて説明したり、ハンドブックをもとに参加者と懇談したりする「人づくり地域懇談会」も開催しています。関心のある方は、文化・観光部大学課まで御連絡ください。

■ハンドブックの主な内容

- (1)「静岡県の人づくり」のこれまでの取り組みと、「有徳の人」づくりについて紹介しました。
- (2)挨拶の効用についてや、良い叱り方の紹介など、しつけや子どもへの接し方のヒントを具体的に示しました。
- (3)今日からにもすぐに始められる「人づくり」のヒントとして、家庭や地域における様々な人づくり実践を多数掲載しました。

■ハンドブックの送付、ならびに人づくり推進員派遣のお申し込みは、電話、ファクシミリ、電子メールなど、どんな方法でも結構です。大学課まで連絡をお願いします。



■お問合せ先

静岡県文化・観光部大学課（人づくり学術班）

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL：054-221-3304 FAX：054-221-2905

E-mail：daigaku@pref.shizuoka.lg.jp

URL：http://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-130a/

犯罪被害者の方々のための 休暇について考えてみましょう

誰もが、ある日突然犯罪被害者になる可能性があります。あなたの会社の同僚・部下がある日突然犯罪被害者に。

そのとき、何ができるか考えてみましょう。

そこで、厚生労働省から提案します。犯罪被害者の方々のための「被害回復のための休暇」について、あなたも考えてみませんか？

犯罪被害者の方々の状況をご存じですか？

犯罪被害者等（※）の方々は、命を奪われる、けがをする、物を盗まれるなどの生命、身体、財産上の直接的な被害だけではなく、

- 事件に遭ったことによる精神的ショックや身体の不調
 - 医療費の負担や失職、転職などによる経済的困窮
 - 捜査や裁判の過程における精神的、時間的負担
 - 周囲の人々の無責任なうわさ話やマスコミの取材、報道による精神的被害
- など、被害後に生じる様々な問題に苦しめられています。このような問題は、総じて「二次的被害」といわれています。

こうした被害を軽減・回復するためには、犯罪被害者等の方々が仕事を続けられることが重要な意味を持っています。

※犯罪被害者等とは、犯罪被害者とその家族またはご遺族のことをいいます。

■しかし、現状では…

心身の不調による仕事の能率の低下や対人関係の支障、治療のための通院や裁判への出廷等のための欠勤などにより、仕事を続けたくても辞めざるを得ない状況に置かれることも少なくありません。

事業主の皆様へ

犯罪被害者等の方々が、仕事を辞めることなく、仕事を続けられるようにするため、年次有給休暇だけではなく、被害回復のための休暇が求められています。

ワンボックスネットワーク協同組合

遊びがぎっしりワンボックスカー ～トランポに夢を乗せて～

住所 〒435-0006
浜松市東区下石田町1841番地の1
（衛オグシヨー内）
理事長 高瀬裕之
組合員 8人
設立 平成21年5月22日
TEL 053-421-3707
FAX 053-423-1182
URL <http://www.1box.jp/>

変わる”車に対する価値観”

高速道路の無料化や、大幅な割引制度が話題になった数年前から、”Pキャン”という言葉をよく耳にするようになった。Pキャン＝パーキングキャンプ、車中泊。サービスエリアや道の駅などで自動車の中で寝泊まりしながら、主に遠方に出かける旅のスタイルだ。自動車は単なる移動手段から、立派な宿泊設備にもなった。

かつて車は人々の憧れであり、ステータスシンボルであった。しかし、経済情勢や交通網の発達などにより、その役割や価値観は大きく変わってきている。

近年、「都会の若者は、車を欲しがらない」傾向にあるという。良いことなのか、悪いことなのか：難しい問題である。

遊びを積んで出かけよう！

目の前に整然と並ぶワンボックスカーの荷室には、様々な収納棚の他に、ベッド、温水シャワー等が、限られたスペースの中で実に工夫を凝らし、機能的に設置されている。実際に走行する際には、スキーやサーフィン、釣り道具は勿論、大きなものでは、モトクロ

スパイクやレーシングカートまでも積み込むことができる。

◀商用車を”イケテル車”にドレスアップ！積み込むモノは、無限大。トランポは使う人によって常に変化し、その度に魅力がどんどん深まっていく。



当組合は、このような主に商用

ワンボックスカーを、趣味やレジャー向けに架装した車『トランポ（トランスポーター）』の販売並びに整備を行う企業で設立された。組合員は北海道から熊本までおり、販売エリアは全国に広がる。「お客様が欲しい機能を追求していったら、現在のスタイルに行き着いた。」必要“がトランポの発想の源になっています。始まり

は、あくまでも個人的な趣味の延長だったんですけどね”。

そう話す高瀬裕之理事長の趣味は、モトクロスバイク。当初は、トランポを売る側というより使う側だった。また、理事長企業のオーナーであり、トランポの生みの親である小栗伸幸氏は、世界的にも有名なモトクロスライダーである。

”遊びを積んで、出かける車”商品コンセプトは明確だ。機能的であり、カッコイイ！ユーザーは、単純明快な言葉に惹きつけられる。

不況に負けない趣味の世界

理事長企業がトランポのコンセプトを確立し、本格的な販売を開始したのがおよそ一八年前。

「バブル経済の崩壊直後で、景気は最悪。こんな車売れるの？と周りにはあきれられました”。

そんな声をよそに、高瀬理事長と小栗氏は、消費者ニーズに徹底的に向き合った。

「不況だからこそ、趣味に打ち込む人が多かったのかもしれない。贅沢はできなくても、細部にこだわりたいというのは今も同じです。当初は、部品探しのために、ホームセンター通いが日課でした”。

楽しみながら商品開発をする、

その姿勢は今も変わっていない。
多様なニーズに組合で対応

大手メーカーがトランポの新しいベース車を発売する際、その衣装やアフターサービスを行う業者のネットワークを作ろうとしたのが組織化のきっかけ。組合員は、展示会などで知り合った仲間である。"仕事(趣味)"にかける情熱は共通で、意気投合するにも時間は掛からなかった。

現在、組合ではホームページや多くの専門誌に広告を掲載。読者からの反響も、増加の一途だ。また、オリジナリティの高い各社の商品を持ち寄って、展示会などのイベントにも積極的に参加している。得意分野を持ち寄り、新商品も続々と開発中だ。

組織化したことで信用力も向上、大手メーカーから共同開発の話も多く持ち込まれている。

さらに、組合員が全国に点在しており、物流に課題があると考え、インターネットを活用した物流サイトを開設した。各社の商品を円滑に流通できると、組合員の利用も軌道に乗っている。

「個性的な組合員が集まり、専門分野も多彩となったことでオー

ルラウンドに対応できている。お客様を喜ばすという目的は一つ。職人の集団で時には意見もぶつかるが、趣味の話でまた盛り上がり「ます」。

一歩お店に入るだけで、楽しい雰囲気伝わってくる。理事長をはじめ、スタッフの笑顔が輝いているのが印象的だ。



▲高瀬理事長は、オートバイの海外ラリーの経験もある本格派。「ユーザーの気持ちを知る為にもスタッフには大いに遊べと言っています」

自動車販売台数の減少や、自動車生産の海外シフトなど、業界を取り巻く課題は多い。また、若者の自動車離れの原因に、趣味の多様化とともに、車本来の走りの楽しさや、スタイリングの良さなどの魅力不足も指摘されている。

作る側が楽しくなければ、ましてや利用者は楽しくないということとを改めて感じ、都会の若者とは違い、新しい車がモーターに欲しくなった。

山紅葉フロントガラスで手招きし

2011年「組合トップセミナー」・「新春賀詞交歓会」のご案内

静岡県中央会では、新春恒例の行事となりました「組合トップセミナー」・「新春賀詞交歓会」を下記のとおり開催いたします。

新年が大いなる飛躍の年となりますよう、決意を新たにする交流の機会として頂ければ幸いです。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

◇開催日程 平成23年1月12日(水)

■第1部「組合トップセミナー」

14:30～ 開会

14:50～ 基調講演

■第2部「新春賀詞交歓会」

16:30～18:00 交流会

◇会場 ホテルセンチュリー静岡 (JR静岡駅南口徒歩1分)

◇基調講演 テーマ 「日本経済の本当の姿と不況の出口を探る」
講師 須田慎一郎(すだ しんいちろう)氏
経済ジャーナリスト



◇参加費 お一人 15,000円

◇お問合せ・お申込み 静岡県中小企業団体中央会 情報企画課 担当；押尾・真野・小沼
TEL. 054-254-1511
FAX. 054-255-0673



読者プラザ

“地域のつながり”

静岡県西部青年中央会
副会長 **小久保博文**
税理士法人東海浜松会計事務所



厚木市でB-1グランプリが開催されました。2日で43万人が来場されたそうです。静岡県からも富士宮やきそば、みしまコロッケなど、6つのまちが参加しています。今年のグランプリは山梨県の『甲府鳥もつ煮』が獲得しました。連日メディアに取上げられ、地元にはかなりの経済効果が期待できるそうです。

地域から安くて旨くて地元の人に愛されている名物料理を発信し、観光客の誘客や飲食店の活性化につながっているケースもあります。

自分が住むまちを元気にするために、遊び心をもって活動し、他地域の仲間と連携しながらご当地グルメのブランド化を図り、地域活性化に寄与する。とても魅力的な活動だと思います。

最近ではインターネットが発達し、周りの人との繋がりが希薄になりがちです。そんな中で、大空の下で楽しく食事をする素敵なイベントですね。

今年の6月に長男が生まれました。もう少し大きくなって歩けるようになったら、家族で“まちのイベント”に出掛けようと思います。



新設組合紹介

“交流”をキーワードに 訪日教育旅行を企画

静岡国際交流フォーラム協同組合
静岡市
大滝淳治理事長



富士山静岡空港の開港により、静岡を訪れる外国人の増加が見込まれる中、海外の学生を対象にした訪日教育旅行や一般の観光旅行商品の企画開発を目指し、静岡市内の旅行業者と経営コンサルタント4社で設立した。

組合員は5年ほど前から、外国人学生が団体で日本の学校などを訪問する“訪日教育訓練”に注目。上海の大学など現地教育機関と連携し、主に上海在住の高校生や大学生を対象に“訪日教育旅行”を手がけ、約600人の学生を受け入れてきた実績をもつ。

組合では、このノウハウを活かし、訪日教育旅行の受け入れ先となる国内の高校や大学、派遣元となる海外教育機関双方の開拓を進め、“日本学生との交流”や“日本文化体験”など双方のニーズに合致した商品を企画、旅行業者に販売する。

さらに、中国進出を検討する日本企業の窓口となり、進出サポート業務も手がけていく考えだ。

編集室 便り

今月号は11月9日に行われた第56回静岡県大会を特集した。

ともに存在する者同士が、ともに何かを生み出していく「共存、そして共創」をテーマに、明治大学の森下教授が基調講演を行い、全国各地で活発に共同事業に取り組む事例が紹介された。

新用途開発による既存事業の深化、地域資源の活用、海外市場開拓、新事業の協業化など、戦略的な新事業創造に取り組む組合がある一方、共同

給食や共同受注、教育研修事業、福利厚生など“伝統的”な共同事業を通じ、経営基盤を強化しているという動きも活発だ。

成功した組合に共通するのは、明確なビジョンと方向性、徹底した取り組み、そして組合員の合意形成である。“ブレ”ないこと、突き詰めること、強い結束力と言っても良いかもしれない。「ネタはたくさんある。じっと待っていても何も変わらない」という講師のことばが耳に残る。（住川）

中小企業静岡 11月号 (通巻684号)

●発行人／静岡県中小企業団体中央会 〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1 TEL／054-254-1511 FAX／054-255-0673
東部事務所 〒410-0881 沼津市八幡町7番1号 TEL／055-963-4511 FAX／055-963-8307
西部事務所 〒430-0929 浜松市中区中央1丁目17-19 TEL／053-453-2195 FAX／053-453-2198

●中央会ホームページ <http://www.siz-sba.or.jp/> ●E-mailアドレス joho-kikaku@siz-sba.or.jp
皆様のご意見をお待ちしております。(TEL、FAX等でもお受け致します。)

保険の世界ブランド「AXA」

世界で培った最大級の信頼

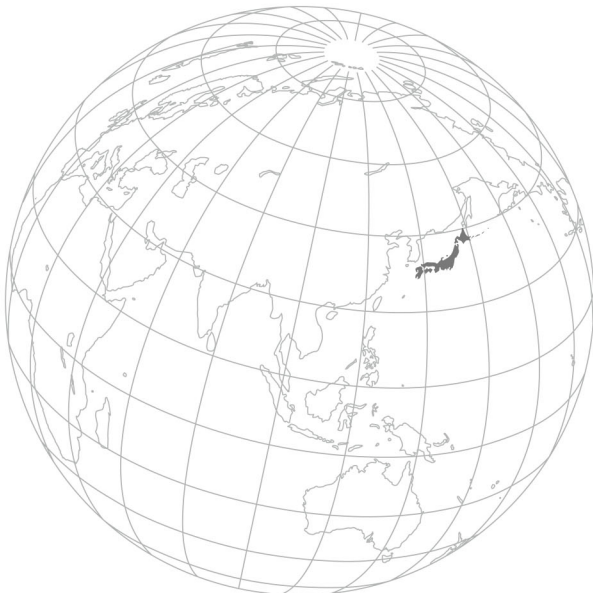
AXAは1817年にフランスで生まれ、世界57の国と地域のお客さまから信頼をいただいている世界最大級の保険・資産運用グループです。

世界に 約 **9,600** 万人のお客さま

総売上 約 **11兆6,800** 億円 (約901億ユーロ)

運用資産総額 約 **133兆1,382** 億円 (1兆140億ユーロ)

* 数値は2009年AXAグループ実績
換算レート 総売上：1ユーロ=129.60円 (2009年平均)
運用資産総額：1ユーロ=131.30円 (2009年12月末)



日本でお届けする確かな実績

アクサ生命は1994年にAXAの日本法人として設立。AXAのメンバーカンパニーの一員として、世界で培った豊富な知識と経験を活かし、日本のお客さまのニーズにあった、最適な商品とサービスを提供しています。

保険料等収入 **7,009** 億円*

総資産 **5兆4,418** 億円*

従業員数 **7,545** 人*

個人保険・個人年金保険の保有契約件数 **401** 万件*

* 2009年3月末実績
※ アクサ生命の2009年度と旧アクサ フィナンシャル生命の2009年度上期の合算値



アクサ生命保険株式会社

redefining / standards

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
www.axa.co.jp/life/

ローンのことなら〈ろうきん〉へ!
お勤めの方にも便利な2つのローン相談会をぜひご利用ください!

〈ろうきん〉全店OPEN!
水曜よりみち相談会
17:00~19:00

「平日の夕方の時間を
利用して相談を…」
というお客様のために

毎週水曜日 夕方

県内〈ろうきん〉の
全営業店で開催中!

予約優先^{※1}

平日いそがしいあなたに。毎週日曜はローン相談デー!
日曜のんびり相談会
9:00~12:00 13:00~16:00 毎週日曜開催

「日曜にじっくり
時間をかけて相談を…」
というお客様のために

毎週日曜日

県内〈ろうきん〉の
ローンセンターで
開催中!

予約制

ゆっくり ゆっくり
のんびり のんびり
相談できる
ローンの相談は、日曜日
日曜のんびり相談会
〈ろうきん〉

みなさまの暮らしのお役に立つ、〈ろうきん〉のローンです。

マイホームの夢の実現に!

〈ろうきん〉

住宅ローン

マイカー、リフォーム、レジャーなど
いろいろ使える!

暮らし応援ローン

役立宣言

お子さまの入進学を応援します!

教育ローン

ファイト



お問い合わせ
ご予約は

ビボバ de ろうきん 携帯電話からでもOK!

フリーダイヤル 平日 9:00~18:00

0120-609-123

インターネットホームページ

<http://shizuoka.rokin.or.jp>

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。

※ いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。